

総合的な学習の時間「八尾のきおりを伝えよう」

蚕と曳山の伝どうを つなげよう

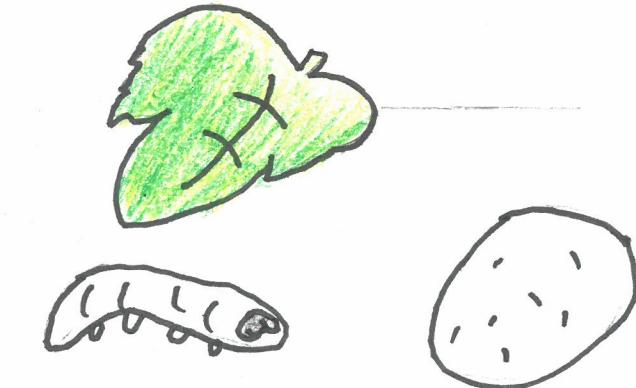


令和2年度
富山市立八尾小学校3年

目次

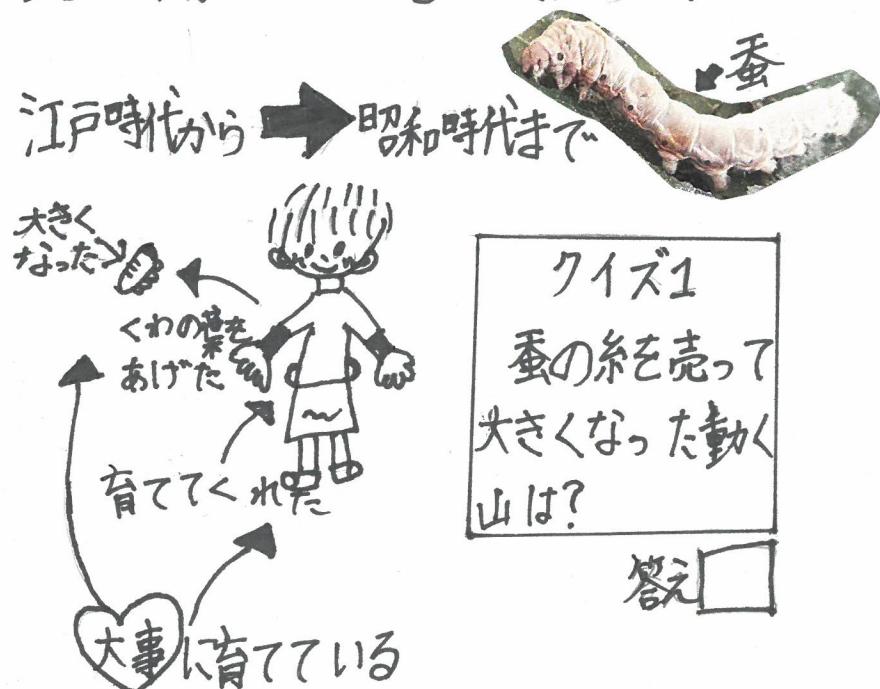


- 1・蚕と八尾の人々のつながり
- 2・曳山の伝どう八尾の人の思いを形にみりょく&かっこいい
- 3・曳山は小さなおみこし!?
- 4・曳山の中のひみつ!
- 5・Q&A・おわりに



蚕と八尾の人々のつながり

八尾町は、江戸時代から昭和のはじめにかけて、よう蚕業がさかえました。1813年には、全国の4分の1をしめるせいさんをしていました。



昔の人は、蚕を神様のように大切にしていました。
昔の人と蚕のつながりの深さを知ってください。

鬼山の伝とう八尾の人の鬼 いを形に、ナリよく & カッコイイ

ぼくが伝えたいのは、カイコと鬼山の伝
とうと人々があせみす"流して鬼山
を作ったということです。
そしてカイコを売っておみこしができてから
どんどん大きくなっていき、みんなのえがおと
きぼうが形になっこいたのが「鬼山」です。人
が元気になればいい、ぱいの八尾になれます。

	みんなが 元気に なるほ うある かな?		うだ カイコの 糸を売 て鬼山 をきれい にしよう		いい かんじ ぬけ		ごめんを かねさん ちよと糸 もううよ いたいけ ど。
	まゆをひ ぱいと大 い糸にして ありがた く売ってこ よう		土 穴 ろ う		すみません このお金 で鬼山を きれいに してください		つけでござ さい



鬼山

の 伝とうを
つなげよう

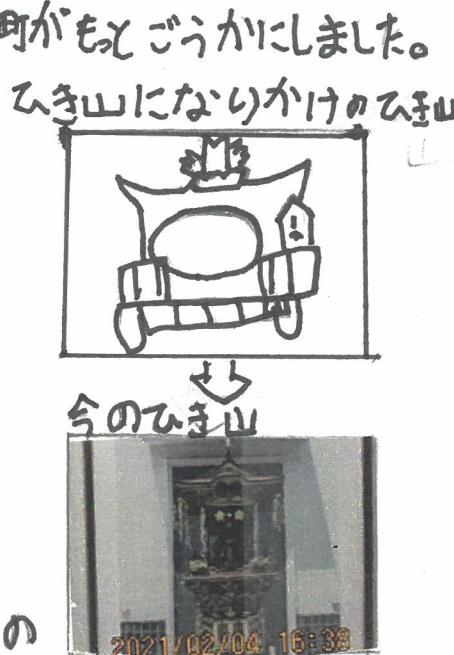
ひき山は小さなおみこし!?

実はひき山は小さなおみこしだったのです。

一つの町があみこしに屋根をつけました。他の町がうらやましがて蚕の糸で作ったぬのなどを売りもつとどうかなかざりをつけました。それをうらやましく他の



そのくりかえしで、自分の町のひき山が一番だとさえて今のひき山があるのです。私はこのようにさえておかげで今のひき山があり川尾町にさとうので、「自分の町のひき山が一番だ!」という思いが川尾町を楽しくさせているのだと思えた

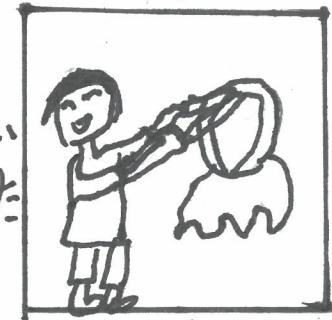


「ひき山の中のひみつ!」

ひき山の中にはいろいろなひみつがあります。

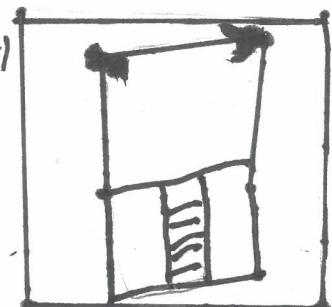
ひみつ①

ひき山のまん中にはたいこをたたいてる人がいてタイミングよくたたいています。



ひみつ②

ひき山の上下ベツヅくはしげがあります。はしげをおりたりたたいこの場所に行きます。



ひみつ③

上にぼうをふった人がいます。その人おたいことを同じタイミングよくいっています。



ぼくはまだ人にいる人と前にいる人でタイミングをとり、たいこで音をだしているのです。うかしていると思います。

Q & A

Q 鬼山は、何年つづけられているの？

A 答えは、200年つづけられています。

鬼山は、昔から、ずっと大切にしているのですね。

Q & A

Q 鬼山は、何台あるの？

A 答えは、6台あります。蚕の糸を売って、鬼山が6台でてきたといふことなんですよ。

おわりに

蚕や、鬼山は、昔から、大切にされていました。鬼山は蚕の糸を売って、鬼山が6台できました。江戸時代から蚕を育てて、昭和のはじめには、よう蚕葉がさかえました。もっと矢口りたい人は、鬼山会館に来てみてください。



参考文
元、中八尾鬼山保さん会「行事に見る八尾の鬼山」
元、中八尾から光協会パンフレット